発行:東京都港区虎ノ門1-10-5 WeWork KDX Toranomon 1 Chome 11階

Mail:icscp_office@nicscp. jp 2024年6月28日(金)No.135

|| **ICSCP** 産応協ニュース_[第135号]

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協) Industry Committee for Super-Computing Promotion

第64回コミュニティ委員会の開催

6月4日(火)に第64回コミュニティ委員会が対面、Web会議のハイブリッドで開催されました。 今回の出席者は、委員12名、事務局2名の計14名でした。アジェンダは、以下のとおりでした。 ≪アジェンダ≫

- 1. 前回議事録確認
- 2. 第34回運営委員会議事録共有
- 3. 第17回シンポジウムの準備状況について
- 4. 各WG活動の状況共有
 - ① 産応協セミナーWG活動状況
 - ② 産応協スクールWG活動状況
 - ③ HPCものづくりワークショップWG活動状況
 - (4) 対話交流会WG活動状況
- 5. その他
- 6. 今後の予定

第73回企画委員会の開催

6月7日(金)に第73回企画委員会がWebEXによるオンラインで開催されました。当日の出席者は、委員13名、事務局2名、陪席3名の計18名でした。アジェンダは、以下のとおりでした。
≪アジェンダ≫

- 1. 前回議事録確認
- 2. 第34回運営委員会議事共有
- 3. 第17回シンポジウムの準備状況について
- 4. HPC技術ロードマップWG活動状況について
- 5. 施策提言WG活動状況について
- 6. コミュニティ活動状況について
- 7. HPCIコンソーシアム活動状況について
- 8. その他
- 9. 今後の予定

HPCものづくりワークショップWGの開催

6月11日(火)にHPCものづくりワークショップWGがオンラインで開催されました。前回までのWGで、ワークショップの開催時期を11月~12月と設定し、取り上げるテーマとしては、サロゲートモデルと決まりましたので、今回は開催方法(コンセプト)や、講師候補について意見交換を行いました。この結果、何名かの講師に絞り込みができましたので、今後主査より講師の方にコンタクトをとり、次回のWGに繋ぐ予定です。開催時期は、11月~12月ということで、まだ時間が有りそうに感じますが、参加の募集開始時期等を考え合わすと、それほどゆとりは無く、今後積極的に活動を展開してゆく予定です。

HPCロードマップWG機械SWGの開催

6月18日(火)にHPCロードマップWG機械SWGがWeb-EXによるオンラインで開催されました。当日の出席者は、委員8名、事務局2名の計10名でした。今回は、機械SWGにとっては、今年度初の集まりでしたので、まずは今年度の活動方針として、次回改訂に向けた調査活動(AI、量子を中心)を行う事を改めて確認しました。その上で、アカデミアの先生方へのヒアリングの進め方、ヒアリング対象となるアカデミアの先生の選出等について、打合せが持たれました。

第2回(2024年度)主査会の開催

6月27日(木)に今年度第2回目となる主査会がWeb-EXによるオンラインで開催されました。当日の出席者は、委員6名,事務局1名の計7名でした。今回の主査会の主題は、12月に予定されているシンポジウムについてでした。今年度のシンポジウムは、開催日は12月20日(金)の午後で、会場とオンラインのハイブリッドで開催することと、当面のラフなスケジュールが確認されました。また、テーマを何にして、どのような講師を招聘するかについても議論が進みました。

産応協対話交流会セミナー

6月28日(金)に特定非営利法人CAE懇話会、大阪成蹊大学との共催で対話交流会セミナーを対面とオンラインのハイブリッド形式で開催いたしました。対面会場は、大阪成蹊大学駅前キャンパスのこみちホールをお借りしました。参加者数は、会場参加が58名、オンライン参加が84名の合計142名でした。(産応協側76名、CAE懇話会側66名)また、今回はセミナー終了後に講師の方々も交えての交流会も開催され、こちらには40名が参加し、有意義な時間を過ごしました。

プログラムは、以下の通りでした。

【プログラム】

<CAE懇話会団体会員様講演>

1. CAE教育におけるLLM活用の試み

株式会社インサイト 三好 昭生氏

2. 圧倒的な開発リードタイム短縮を実現するSaaS型CFD

シーメンス株式会社 安成 太一氏

3. CAE/HPC/AIに向けて強化したFOCUSスパコン新Sシステム

(公財) 計算科学振興財団 西川 武志氏

<一般講演>

1. 繊維強化複合材料の射出成形品における物性予測法ならびに繊維配向解析について

京都工芸繊維 名誉教授 横山 敦士氏

2. 物理法則を発見・保証する深層科学技術計算

北海道大学大学院情報工学研究院 教授 松原 崇氏

3. 建造環境におけるXR・メタバースとAIの可能性:Web4.0に向けて

大阪大学大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻 准教授 福田 知弘氏

4. 生成AIによるデジタルツイン革新: ChatGPTとCAEの融合による設計開発の未来

大阪成蹊大学データサイエンス学部 教授 小山田 耕二氏

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協)事務局】

住所:東京都港区虎ノ門1-10-5 KDX虎ノ門第一ビル 6階

電話:080-6906-5461 E-Mail:<u>icscp_office@icscp.jp</u>

担当:中川, 滝口

≪新規産応協会員募集について≫

産応協では、新規会員を随時募集しております。

会員種別には、正会員、準会員、登録会員の三種類を設けております。

関心をお持ちの方は、以下URL若しくはQRコードより詳細をご確認のうえ、申請頂きたくよろしくお願い申し上げます。

http://www.icscp.jp/admission/

